

地域活動アラカルト

組合員の健康を守り

仲間づくりへ

富士見支部



富士見支部は、6月30日(木)に時沢班として「医療講座」に取り組みました。今回は会場を新しく時沢地域に移し、組合員の健康を守りつつ、仲間づくりをさらに積極的に拡げる契機にしようと計画されました。開催当日は、初めて

の会場でもあり出席が心配されましたが、新しい仲間積極的に働きかけたことが実り、十九人が参加するにぎやかな集まりとなりました。当日の健康チェック(血圧・体組成計・尿検査)は、初参加者に大好評で日ごろの生活習慣や健康管理の工夫などが交流され「大変良い機会に出会えました」と好評でした。また、主題である「薬のお話」も大変好評でした。前橋協立病院薬剤



の山さや「市販薬と処方箋薬との違い」などの「くすり手帳をし

らもつづけて」と歓迎されました。

新たに誕生! 「朗読班」 く学び甲斐ある楽しい班会く

あずま支部



6月29日(水)、前橋朗読の会の三輪弘子さんの指導で「朗読班会」が開催されました。テキストは金子みすず童謡集「コウノトリ

の恩返し」。最初に三輪さんから息継ぎのポイントをアドバイスしていただき一人ずつ読みながら学びました。

参加されたみなさんから、「参加してよかった。孫に読んでやる」「前からやりたいと思っていたことが実現できて嬉しい」「息継ぎを指摘されて良かった」などの感想が出され大好評。とても学び甲斐のある班会でした。毎月1回開催していきます。

鶴光路輪投げ班会で 「無料低額診療」について学習

下川淵支部

毎週開催している鶴光路輪投げ班会では7月12日(火)、久しぶりに健康チェックを実施しました。お茶のみ休憩では健康チェックの結果説明後、前橋協立病院の堀口事務次長より7月からスタートした「無料低額診療事業」について説明していただきました。「生活保護基準ってどんな程度?」など具体的な質問や「最近はいろ

いろ負担も増えちゃって大変だよね」など暮らしにくくなっている現状なども出されました。

